

# 令和3年度 第73回関東高等学校ヨット大会

## 兼 第62回全国高等学校ヨット選手権大会予選

### 大会要項

#### レース公示 (NOR)

- 1 主 催 関東高等学校体育連盟 千葉県教育委員会
- 2 主 管 関東高等学校体育連盟ヨット専門部 千葉県高等学校体育連盟  
千葉県セーリング連盟
- 3 後 援 (公財) 千葉県スポーツ協会 千葉市教育委員会
- 4 協 力 (公財) 千葉市スポーツ協会 千葉市セーリング協会
- 5 期 日 (1) 開会式 令和3年6月11日(金) 16:00 ~  
(2) 競 技 令和3年6月12日(土) ~13日(日) 2日間  
(3) 閉会式 令和3年6月13日(日) 15:30 ~
- 6 会 場 千葉市 稲毛ヨットハーバー  
(<http://chibacity.spo-sin.or.jp/shisetu/yacht-top.html>)  
〒261-0012 千葉市美浜区磯辺 2-8-1 Tel. 043-279-1160  
(JR 総武線新検見川駅または JR 京葉線検見川浜駅より千葉海浜交通バス「稲毛ヨットハーバー」行きに乗車、終点下車)
- 7 競技種目 (1) 団体競技 男子コンバインド 女子コンバインド  
(2) 団体競技 男子420級 女子420級  
(3) 個人競技 男子レーザーラジアル級 女子レーザーラジアル級
- 8 引率・監督 (1) 出場チームの選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。  
(2) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。  
個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は都県高体連会長に事前に届け出ること。(別紙様式)  
(3) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とし、その保険証券の写しを参加申込書に添付すること。  
ただし、各都県における規程が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規程に従うことを原則とする。  
(4) 同一校から2チーム以上が出場する場合、複数のチームの監督を兼任することができる。
- 9 参加資格 (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む。)に在籍する生徒であること。ただし、休学中、留学中の生徒を除く。  
(2) 選手は、各都県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、当該競技専門部に登録し、本大会要項により参加資格を得た者に限る。ただし、各都県高体連に専門部が設置されていない種目については、加盟校の生徒であることとする。  
(3) 令和3年度日本セーリング連盟会員登録を完了している者。  
(4) 年齢は平成14年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。  
(5) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。  
(6) 統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り合同チームによる大会の参加を認める。

- (7) 転校(転籍)後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)  
ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各都県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長および所属高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (9) 関東高等学校体育大会参加資格の特例
- ア 上記(1)および(2)に定める生徒以外で、本大会要項により大会参加資格を満たすと判断され、各都県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規程に従い大会参加を認める。
- イ 上記(4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

[大会参加資格の別途に定める規程]

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
  - (1) 大会参加を認める条件
    - ア 関東高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
    - イ 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢・修学年限ともに高等学校と一致していること。  
また、連携校の生徒による混成は認めない。
    - ウ 各学校にあっては、都県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ関東大会への出場条件が満たされていること。
    - エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。
  - (2) 大会参加に際し守るべき条件
    - ア 関東高等学校体育大会開催基準要項を厳守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
    - イ 大会参加に際しては、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
    - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

(10) 関東高等学校体育大会参加制限

[外国人留学生の出場枠について]

- ア 学校教育法第1条に規定する高等学校卒業を目的として入学している生徒であること。
- イ 在籍校が、各都県高等学校体育連盟に加盟していること。
- ウ 年齢は平成14年4月2日以降に生まれた者とする。
- エ 短期留学は除く。

- 10 競技規則
- (1) 2021-2024 セーリング競技規則(以下「競技規則」という)、2021-2024 セーリング装備規則(以下「装備規則」という)、日本セーリング連盟規程、国際420クラス規則、国際レーザークラス規則、帆走指示書および本大会要項を適用する。
  - (2) 帆走指示書は、大会陸上本部にて、受付時に入手することができる。  
また、6月4日(金)までに、千葉県セーリング連盟ホームページ([http://www.geocities.jp/new\\_csaf/](http://www.geocities.jp/new_csaf/))にて公開する。
  - (3) 競技規則付則(以下「付則」という)Dは適用しない。
  - (4) 広告については、競技規則、ISAF 広告規程、国際420クラス規則および国際レーザークラス規則によるが、(公財)全国高等学校体育連盟「競技者及び指導者規程」がすべてに優先する。
  - (5) 競技規則87および国際420クラス規則C5.1aに以下の文を追加する。「自らの安

全のために、マストトップに揚力を起こすことがない形状の浮力体の取り付けを認める。」

(6) 競技規則 70.5(a)、(b)にもとづき、プロテスト委員会の判決に関し、上告の権利を否認する。

#### 11 競技方法

(1) 各高等学校より 420 級には男女それぞれ 2 艇、レーザーラジアル級には男女それぞれ 2 艇までエントリーできる。420 級については 1 艇 4 名以内の選手登録とし、1 チームを構成する。チーム内でのレースごとのスキッパー、クルーの分担は任意である。レーザーラジアル級については、1 艇 1 名の選手登録とする。

(2) 選手は複数の艇にまたがって登録することはできない。また、参加申し込み締め切り以降の選手登録の変更は原則として認めない。

(3) 使用する艇は、各学校の所有艇あるいは各学校の責任においてチャーターした艇でなければならない。

(4) セールは各艇 1 組までとする。同一のセール番号を複数の艇に使用することはできない。なお、参加申し込み締め切り以降のセール番号の変更は認めない。

(5) 420 級、レーザーラジアル級それぞれ男女同時スタートとし、6 レースを行う。天候その他の事情によりすべてのレースを消化できなかった場合、1 レースの成立をもって大会は成立する。

(6) 一日に行うレース数は各種目とも最大 5 レースとする。

(7) 得点は付則 A による。ただし、成立したレースが 4 回以下の場合、すべてのレースにおけるその艇の合計得点とし、成立したレースが 5 回以上の場合、その艇の最も悪い得点の 1 レース分を除外した合計得点とする。

(8) コンバインド競技は学校対抗とし、男女それぞれ 420 級、レーザーラジアル級の最終順位に対する得点を与え、各校の上位 2 艇までの合計得点で決定する。「最終順位に対する得点」とは下表のとおりとする。なお、得点はすべての参加艇に与える。同点の場合は、420 級、レーザーラジアル級のいずれかで最も良い順位を獲得した学校を上位とする。それでも順位が決まらない場合は、同位とする。

表

	420 級	レーザーラジアル級
1 位	参加艇数の値	参加艇数の値に 0.7 を乗じた値
以下	1 位下がるごとに 1 点を減じた値	1 位下がるごとに 1 点を減じたのち 0.7 を乗じた値

(9) 帆走するコースは、帆走指示書で規定する。

#### 12 計 測

(1) セールおよび艇の計測を 6 月 11 日（金）10:00 より行う。計測の手順等は受付時に指示する。なお、計測時にはセールを乾燥させておかなければならない。

(2) 計測はエントリー数のみ行い、予備セールの事前計測は行わない。

(3) 競技規則 78 および装備規則 A.2 に留意し、計測証明書を提示すること。ただし、艇体番号とセール番号が異なる場合は、双方の計測証明書を持参すること。

(4) 計測料は 1 艇（セール 1 組含む）につき、1,000 円とする。

#### 13 参加料

420 級は 1 艇につき 20,000 円、レーザーラジアル級は 1 艇につき 2,100 円とする。

#### 14 表彰

(1) 男女 420 級の 1 位のチームに賞状および優勝杯（持ち回り）を授与し、2 位から 6 位までのチームに賞状を授与する。

(2) 男女レーザーラジアル級の 1 位の選手に賞状および優勝杯（持ち回り）を授与し、2 位から 6 位までの選手に賞状を授与する。

(3) 男女 420 級は以下のチームに、レーザーラジアル級は以下の選手に令和 3 年度全国高等学校総合体育大会ヨット競技大会への出場権を与える。

- ・男子 420 級；1 位から 8 位まで
- ・男子レーザーラジアル級；1 位から 5 位まで
- ・女子 420 級；1 位から 4 位まで
- ・女子レーザーラジアル級；1 位および 2 位

- (4) 男女コンバインド競技の1位の学校に賞状および優勝旗（持ち回り）を授与し、2位および3位の学校には賞状を授与する。  
(5) 各種目の前年度優勝校にレプリカを授与する。

15 宿 泊 宿舎は開催地で斡旋する。別添「宿泊・弁当申込要項」により、斡旋旅行会社あてに申し込むこと。

- 16 競技日程
- 6月11日（金） 受付 9:00～15:00  
（大会陸上本部（稲毛ヨットハーバー修理庫）前）  
計測 10:00～（稲毛ヨットハーバークラブハウス2階講習室）  
開会式 16:00～（稲毛ヨットハーバークラブハウス前）  
監督主将会議 16:30～  
（稲毛ヨットハーバークラブハウス2階講習室）
- 6月12日（土） ブリーフィング 8:30～（大会陸上本部前）  
最初のレーススタート予告信号予定時刻 9:30  
引き続きレース  
デブリーフィング 当日の最終レースが終了し、全艇帰着後に行う。  
（大会陸上本部前）
- 6月13日（日） ブリーフィング 8:30～（大会陸上本部前）  
最初のレーススタート予告信号予定時刻 9:30  
引き続きレース  
※各種目とも、13:00以降の予告信号は発せられない。  
閉会式 15:30～（稲毛ヨットハーバークラブハウス前）

- 17 参加申込
- (1) [http://www.geocities.jp/new\\_csaf/](http://www.geocities.jp/new_csaf/)（千葉県セーリング連盟ホームページ）から所定の参加申込書をダウンロードし、必要事項をパソコンで入力した上で、下記のメールアドレスまで電子メールで送信すること。  
併せて、印刷・押印したものを、各都県高等学校体育連盟会長を通じて下記宛に郵送すること。  
また、参加料および計測料については、下記振込先に振り込むこと。  
締め切りは5月28日（金）必着。

**【送信・送付先】**

〒261-0014 千葉市美浜区若葉3丁目1番6 千葉県立幕張総合高等学校内  
千葉県高等学校体育連盟ヨット専門部 都澤 効 宛

Tel. 043-211-6311 Fax. 043-211-6317

メールアドレス fj1105【at】image-h.ed.jp

※送信時は、at を@に変えて送信のこと。

**【振込先】**

千葉銀行 新稲毛支店（店番号071）

口座番号（普通）3627377

千葉県高等学校体育連盟ヨット専門部 都澤 効

- (2) 学校長は学校健康診断において異常がなく、またその後の活動にも異常がないと認めた上で参加申し込みをすること。  
(3) 外部指導者を監督とする場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）の保険証券の写しを参加申込書に添付すること。

※個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動にのみ利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。（詳しくは、別添「関東高等学校体育大会における個人情報及び肖像権にかかわる取り扱いについて」を参照ください。）

18 連絡事項

- (1) 競技中の疾病、傷害などに対する応急処置は主催者が行うが、その後の責任は負わない。万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど万全の事故対策を講じておくこと。なお、参加者は健康保険証を持参すること。
- (2) 競技艇の搬入は原則として6月10日(木) 9:00以降とし、搬出は6月14日(月) 17:00までとする。事前練習等の事情によりこの期間外に搬出入する場合は、千葉市稲毛ヨットハーバー施設利用料(1艇につき930円/日)が必要となる。
- (3) 事前練習に対して主催者は一切の責任を負わない。また、開会式以降はレース委員会の指示無く出艇は認めない。
- (4) 各参加校が事前練習に際して支援艇を持ち込むことを認める。ただし、その場合、遅くとも搬入の前日までに千葉県高体連ヨット専門部に連絡をすること。
- (5) レース日はレース艇以外の出艇を禁止する。ただし、レース委員会の判断により出艇の要請がある場合を除く。
- (6) ライフジャケット(個人用浮揚用具)を各自持参すること。個人用浮揚用具は、少なくともISO 12402-5(Level 50)または同等な浮揚基準を満たさなければならない。ただし、膨張式救命胴衣の使用は禁止する。